

会社名	運行計画の変更	交通環境の整備等（施策6 取り組み方針1）	情報案内の充実等（施策6 取り組み方針2）	料金体系・企画乗車券等（施策6 取り組み方針3）	イベント・その他公共交通の利用推進(施策6 取り組み方針4)	他社との連携による取り組み	その他
各社の 主な取り組み	・利用実態やニーズを踏まえた ダイヤ改正 ・運行路線の見直し	・バリアフリー、ユニバーサル対応 ・安全対策（ホームカメラ、ホームドア等） ・耐震化、防災対策、施設更新・改良 ・新型車両の導入、既存車両のリニューアル ・タッチ決済、QRコードを活用した乗車券サービス ・シェアサイクル	・SNSやインターネットを活用した情報発信 ・情報ディスプレイによる情報発信 ・運行情報の提供 ・多言語放送・多言語表示	・企画乗車券 ・ポイントサービス ・乗り継ぎ割引	・イベントの開催 ・情報誌の発行 ・沿線施設との連携 ・キャンペーン動画の発信 ・アプリの活用	・他社との企画乗車券の共同発売 ・クレジットタッチ決済の導入	・交通安全啓発
神戸電鉄株	・ダイヤ改正を実施(2025.3.15)	駅のバリアフリー化・ホーム安全対策、美装化等(継続) ・有馬口駅バリアフリー工事(段差解消)を実施中(～R8.3末) ・有馬温泉駅において駅美装化を実施(神戸市鉄道駅再整備事業費補助金活用) ・米駅周辺美装化を実施(補助金活用) ・湊川駅ベンチ改修(ふるさと納税活用) 防災対策、施設の更新・改良(継続) ・有馬口～五社間、花山～大池間で面防災工事および鈴蘭台～北鈴蘭台間で橋梁(函梁)改修工事を実施	SNSやインターネットを活用した情報発信(通年) ・自社ホームページを活用し、災害時等における列車運行情報などを配信。 ・ホームページに関し、観光に関する部分についての多言語化を実施。 改札口付近ディスプレイの設置 ・長田、山の街、花山、大池、田尾寺、志染の6駅9コーナーに設置	・運賃改定を実施(2025.1.19) ・バリアフリー料金収受を終了(2025.1.19) ・精神障害者割引を導入(2025.1.19) ・神戸高速線においてバリアフリー料金収受を開始(2025.1.19) ・各種企画乗車券の発売(継続) ・有馬温泉 太閤の湯クーポン ・有馬グルメ&湯けむりチケット ・有馬・六甲周遊1dayバス	各種イベントの開催(新規・継続) ・神鉄トレインフェスティバル(2024.10.6) ・神戸電鉄栗生線サイクルアリーイベントを開催(2024.11.25～2025.3.16) ・「ウルトラマン & シンデツ」スタンプラリー(2025.3.22～2025.3.30)および特別仕様メモリアルトレイン 3000 系出発式の開催(2025.3.30) 沿線ハイキング(継続) ・当社単独13回、他の鉄道会社共催9回、行政等共催27回 ・勝手気ままに健康ウォーク	・「有馬温泉 太閤の湯クーポン」「有馬グルメ&湯けむりチケット」「有馬・六甲周遊1dayバス」「神鉄おもてなしきっぷ」等の企画乗車券は関係する各社局様と共同して発売。 ・ハイキングについても、神戸市交通局様、山陽電気鉄道様、西日本旅客鉄道様、阪神電気鉄道様、阪急電鉄様、神戸新交通様と共同開催。	・万博仕様ラッピング列車の運行開始(2024.4.13～2025.10.13予定)
山陽電気鉄道株	平成7年2月22日ダイヤ改正 ・別府駅に直通特急および特急列車の終日停車 ・夜間・深夜時間帯に明石以西で普通車を増発 ・朝朝時間帯に西代駅始発の山陽姫路行きの特急列車増発(平日ダイヤのみ)	新型車両6000系の導入(28年度から順次) 平成28年度より新型6000系車両(消費電力を既存車両の約60%に低減、4ヶ国5言語対応LCD車内案内表示装置装備)に更新中。(令和7年3月末現在、3両編成13編成、4両編成5編成の計18編成が運行中) 既存車両5000系のリニューアル(30年度から順次) 平成30年度より主に直通特急で使用している5000系車両のリニューアル(制御装置の更新により消費電力をリニューアル前の約75%に低減、4ヶ国5言語対応LCD車内案内表示装置追加装備等)を実施中。(令和7年3月末現在、6両編成1編成が運行中)	各駅設置の情報ディスプレイによる情報発信(通年) イベント、発売乗車券、列車運行情報などを配信。 車内放送の多言語自動放送の導入(通年) 通常時の案内に加え、異常時における案内の一部も多言語化により放送する。(日本語・英語・中国語・韓国語) SNSやインターネットを活用した情報発信(通年) Twitter、Facebook、自社ホームページを活用し、災害時等における列車運行情報などを配信。 上記において、災害時運行情報の一部を英文併記にて配信。 運行情報アプリ「山陽アプリ」の配信(通年) 運行情報、列車走行位置情報、各種駅情報(構内図、時刻)	各種企画乗車券の発売(通年・期間限定) ・神戸須磨シーワールドきっぷ ・須磨海づり公園きっぷ ・神戸街めぐり1dayクーポン ・有馬温泉太閤の湯クーポン ・市内⇄市外1day乗車券 ・70歳以上限定のシニアバス ・三宮とくやん2枚きっぷ ・神戸西須磨パークス1dayチケット 等	季節のイベント(各シーズン) ・須磨の桜イベント「敦盛桜」 ・沿線ハイキング(須磨浦山上遊園) ・初日の出、梅、桜、春休み、ゴールデンウィーク、夏休み等 須磨・垂水エリアの回遊性向上 ・須磨・垂水エリアの魅力を発信する「ちょうどいい旅 西の神戸」ホームページにより須磨・垂水エリアの魅力ある文化・観光資源等および回遊する企画乗車券を継続的に情報発信	・一部の企画乗車券については、関係する各社局様と共同した商品として発売。 ・神戸観光MaaS協議会に加盟し、加盟他者様と共同して交通と観光サービスを一体的に提供するコンテンツを開発。 ・一部のハイキングについては、JR西日本・神戸市交通局・神戸電鉄と共催。	・モバイルバッテリー貸出機を西代・板宿・月見山・山陽須磨・山陽垂水・舞子公園などの駅に設置
西日本旅客鉄道株	2024年3月16日ダイヤ改正 ○東海道山陽新幹線 東京⇒西明石最終東京発21分繰り下げ ○通勤特急「らくらくはりま」の運転区間を姫路駅～新大阪駅から網干駅⇒京都駅に延長 ○特急「スーパーはくと」を大阪駅～鳥取駅間で1往復増発し、毎日8往復で運転 ○夕通勤時間帯の大阪駅から三ノ宮駅方面への有料座席サービス列車を1本追加し、時間帯を拡大 ※三ノ宮駅着 19:28～21:22 5本 ↓ 19:28～21:52 6本 2024年10月5日 ○JR神戸線に「快速 うれしート」	【周辺開発等】 ・JR三ノ宮新駅ビル開発(～2029年度末) ・神戸駅前広場整備との連携 ・新神戸駅前広場整備との連携 ・JR神戸線沿線魅力等向上に関する意見交換会 【ホームカメラ増備】 →ホーム上を確認し、ホーム転落や鉄道人身事故を未然に防ぐために、カメラを増設する。	【JR西日本MaaSアプリ「WESTER」(通年)】 経路検索(乗換案内)、列車予約、クーポン配信、ICOCA残高表示、キャンペーン(スタンプラリー)、駅混雑度傾向情報提供、おでかけスポット情報提供などの機能 ※WESTERアプリには「マイ駅」と呼ばれるアプリ内に表示する時刻表機能を実装しています。これは常社管理駅以外も表示可能で神戸市交通局さま、神戸電鉄さまの駅は「マイ駅」にて表示させていただいています。 【多言語アプリの活用】 引き続き多言語による案内看板の整備の他、駅社員の持つタブレット端末に翻訳アプリを導入し活用。 【定期券WEB申込サービス「マイテイキ」の開始】 駅での混雑を解消するために、パソコンやスマートフォンからWEBで事前申込を完了すれば、みどりの券売機などで定期券をスピーディーに購入できる定期券WEB申込サービス	○e5489(JR西日本ネット予約)専用商品として、で駅の窓口で購入するよりも割安な商品を発売 ・J-WESTチケットレス ・WESTERポイントチケットレス ・eチケットレス特急券 ・新快速[Aシート]チケットレス指定席券 ・WESTER ポイントアップグレードチケットレス(Aシート) ・スーパー早得21 ・こだま指定席きっぷ ・松山・広島割引きっぷ	【兵庫デスティネーションキャンペーン アフターキャンペーン ※兵庫県内全域】 ひょうご観光本部と連携し、兵庫DCの翌年に兵庫県全域を着地とした観光キャンペーンをレガシーを活かす形で実施。 ・時期:2024年7月1日～9月30日 【神戸ルミナリエ】 有料エリアのチケットをtabiwa by WESTERとKANSAI MaaSで販売 【JR西日本情報誌「西Navi」】 関西圏で約30万部発行のJR西日本情報誌「西Navi」で、沿線のおでかけ情報を発信。デジタルでは「WESTER」アプリに市内のスポット紹介を掲載。紙面とデジタルから沿線の移動劇に出に繋げている。 【神戸～大阪開業150周年イベント】 ・概要:神戸～大阪開業150周年にちなんだ各種イベントを開催、関連グッズ等を発売 ・時期:2024年5月～9月末 【山陽新幹線500系ハイバイル】 運行日:2025年3月9日(日) 区間:新神戸(13:04発)→博多(15:21着)	○デジタルバスの発売に向けた連携(ひょうご夏の体験デジタルバス、神戸・姫路 夏の体験デジタルバス) 【コラボハイキングの実施】 ・鉄道利用促進に向けた神戸市交通局・山陽電車・神戸電鉄との4社コラボハイキングの実施 ・神戸電鉄と2社コラボハイキングの実施	
阪急電鉄株	・2025年2月22日神戸線・宝塚線でダイヤ改正を実施。 平日朝夕のラッシュ時間帯の利便性向上と混雑平準化を図る	・2025年2月 新型車両2000系を宝塚線に導入。バリアフリー設備などを充実(車いすスペース拡大、吊り手の高さや吊革の色覚の多様性に配慮)。 ・2024年6月 QRコードを活用した乗車券サービスを開始 ・2024年10月 タッチ決済対応のカード(クレジット・デビット・プリペイド)や、カードが設定されたスマートフォンなどによる鉄道乗車サービスを開始 ・2024年10月 端末交通の提供によるファースト・ラストワンマイル需要の充足に向け、シェアサイクルサービスを開始。「HELLO CYCLING」を活用し、同月神戸線の春日野駅・王子公園駅・六甲駅、12月には御影駅に導入 ・その他、2023年4月から開始した「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用し、ホーム柵(可動式または固定式)設置のほか、バリアフリー化を推進	・JR西日本とともに、株式会社アイシンが開発したリアルタイム音声認識システム「YYSystem(ワイワイシステム)※」を活用。お客様案内の実証実験を7月からJR大阪駅と阪急大阪梅田駅で2か月間実施し、10月に阪急大阪梅田駅にて本格導入 ※同システムは23か国の言語に対応。 人工知能(AI)を活用して会話をリアルタイムで翻訳し、透明ディスプレイに表示。インバウンドのお客様や聴覚に障がいのあるお客様等へのより円滑な対応が可能	・2025年3月31日 磁気定期券を廃止し、2025年度からIC連絡定期券の販売を拡大 ・2025年3月31日 次の企画乗車券については、磁気券での発売を終了し、2025年度からは利便性向上のためデジタル企画券にて発売 ・阪急阪神1dayバス ・神戸市内 土休日フリーきっぷ(旧:神戸の休日 ～土休日神戸高速線往復割引きっぷ～【阪急版】) ・高野山おでかけきっぷ【阪急版】(旧高野山1dayチケット) ・奈良・斑鳩1dayチケット【阪急版】	・ワーナーブラザーズ・ディスカバリー グローバル・コンシューマープロダクツとのパートナーシップのもと、「トムとジェリー×阪急電車」コラボレーション企画を2024年8月～2025年3月に実施 ラッピング列車「トムとジェリー号」の運行や「TOM and JERRY×HANKYU」の1日乗車券の発売、「スタンプラリー」の開催、「コラボレーショングッズ」の発売などを実施	・JR東日本と鉄道技術分野での協力強化(2025年7月26日覚書締結) ・ヤマト運輸株式会社と連携し、当社の観光案内所である「阪急ツーリストセンター大阪・梅田」と「阪急京都観光案内所・河原町」において、お客様の手荷物を宿泊施設へ当日中に配送するサービスを2025年1月から開始	・座席指定サービス『PRIVACE(プライベース)』の運行を2024年7月から京都線の特急系車両において開始

会社名	運行計画の変更	交通環境の整備等（施策6 取り組み方針1）	情報案内の充実等（施策6 取り組み方針2）	料金体系・企画乗車券等（施策6 取り組み方針3）	イベント・その他公共交通の利用推進(施策6 取り組み方針4)	他社との連携による取り組み	その他
阪神電気鉄道㈱	ダイヤ改正 利用実態やニーズを踏まえ、2025年2月にダイヤ改正を実施。	「鉄道駅バリアフリー料金制度」の活用 ・更なるご利用時の安全性向上を図るため、「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用して、当社線の全駅へのホーム柵（可動式又は固定式）の整備を推進（継続） 耐震化の推進 ●駅等の高架橋柱耐震補強の実施 ・御影駅・住吉駅他において高架橋柱の耐震補強を実施（継続） 駅のバリアフリー化 ・住吉駅バリアフリー化に向けた工事を実施	駅改札口設置の情報案内ディスプレイ、「阪神アプリ」、ホームページ、Xによる情報提供(継続) ・列車運行情報などを配信 ・4か国語（日・英・中・韓）:ホームページ（一部） ・2か国語（日・英）表示:情報案内ディスプレイ 駅構内・車内案内表示（継続） 駅:「行先案内表示器」の4か国語（日・英・中・韓）表示（高速神戸駅、新開地駅） ※上記以外の行先案内表示器は2か国語（日・英）表示 ・「情報案内ディスプレイ」における列車遅延案内の4か国語（日・英・中・韓）対応 ※情報案内ディスプレイの行先案内は2か国語（日・英）表示 ・駅係員タブレット端末による旅客案内強化 ・多言語対応専用端末によるインバウンド案内強化（御影駅、神戸三宮駅、新開地駅、高速神戸駅） ・2か国語（日・英）放送（神戸三宮駅） 車内:一部列車の「車内案内表示器」において、旅客案内を4か国語（日・英・中・韓）表示 ・一部列車において、4か国語（日・英・中・韓）による自動放送	各種企画乗車券の発売（2024年4月～2025年3月末） 乗車券により、期間の前後あり ・阪急阪神1dayバス ・神戸街めぐり1dayクーポン ・神戸の休日 ・六甲・まや レジャーきつぷ ・六甲山アスレチッククーポン ・有馬・六甲周遊1dayバス ・有馬温泉 太閤の湯クーポン ・垂水・舞子1dayチケット ・阪神・山陽シーサイド1dayチケット ・阪神・明石市内1dayチケット ・三宮・明石市内1dayチケット ・三宮・姫路1dayチケット ・神戸どうぶつ王国・阪神電車・ポートライナーセット券 ・KANSAIMaaSワンデーバス	沿線でのウォーキングイベントの開催(継続) 「あましん・阪神 沿線そぞろあるき」全8回実施 「阪神平日ウォーク」全5回実施 沿線でのリアル謎解きイベントの開催 電車で沿線各地を巡り謎を解く周遊型イベントの実施継続	・「ダイヤ改正」「各種企画乗車券」「イベント」について、相直各社や関係会社等との連携により実施 ・クレジットカードによるタッチ決済の導入（2024年10月）	
神戸市交通局	市バス・地下鉄 地下鉄とのスムーズな乗継ぎが可能となるよう、市バスにおいてICカード乗降データを活用し、運行状況に即した一部ダイヤ調整を実施する。 兵庫区・長田区の市バス路線再編 代替交通手段のない山麓部と鉄道路線網が充実している中南部地域において、ご利用状況に差があり、バスの需要と供給がバランスしていないことから、ご利用状況に応じ、鉄道ではカバーしきれない南北方向への移動を意識した再編を行う。	誰もが利用しやすいバス停の整備 高齢者や障がい者をはじめ、誰もが安心して移動できる環境を作るため、まちづくりの視点から、バス利用者だけでなく誰もがバス停施設を利用できるようにし、街路景観にも配慮しながら、ベンチ・上屋を整備していく(ベンチ:150カ所 上屋:7カ所) 海岸線ホームドアの設置 安全・バリアフリー対策として海岸線の全駅にホームドアを設置する。令和6年度は、事業化及び具体的なホームドアの設置時期について検討を進める。 西神・山手線、北神線車内防犯カメラの導入 令和5年8月より西神・山手線、北神線車両に試験設置している、車内防犯カメラの性能検証を行い、導入に向けた検討を行った。 駅施設のユニバーサル対応の推進 上沢駅のエレベーター改修を行った。	正確なバス停位置情報のオープンデータ化やバスロケーションシステムによる市バス運行情報の提供 Facebook、Instagram、沿線ナビホームページ、YouTubeを活用した沿線情報等の発信 アクセスしやすいホームページにリニューアル	市バスIC110円運賃エリア「三宮・エリア110」の実証実験 都心の回遊性向上及び市バス乗車機会の拡大を目的に、三宮都心部において、エリア内の市バスをICカードでご乗車いただいた場合に、料金を110 円とする実証実験を継続実施する。※運賃改定にともない、令和6年10月より「三宮・エリア120」となる。 (目標利用人数:令和6年度までに年間26 万人(1日あたり700 人)のご利用) 定期券WEB予約サービス 市バス・地下鉄の定期券を新規購入する際に、WEBで事前予約しておく地下鉄全駅の自動定期券発売機で購入できるサービスを令和5年3月8日に開始し、継続実施する。また、市東部地域における定期券購入の利便性向上のためプリコ六甲道に自動定期券発売機を新設し、令和6年4月より稼働開始する。 地下鉄ポイントサービスの導入 関西エリアを運行する民間鉄道共通でポイントが貯まり、使えるシームレスなサービスとして地下鉄ポイントサービスを導入する(令和6年12月サービス開始)。 市内路線バスにおけるサービスのシームレス化推進 市バス普通区IC定期券について、普通区内の神姫バスとの共通利用を引き続き実施するとともに、令和6年度には市バス乗継割引を神姫バスにも適用する。 地下鉄海岸線中学生以下フリーパス 若年世代・子育て世帯の交流・流入・定住促進をはかるため、平成29年度より実施している地下鉄海岸線中学生以下無料化社会実験について、社会実験を終了し、本格実施に移行予定。2期受付分からは自宅でオンライン申込できる仕組みを検討。 各種企画乗車券の発売 ・神戸街めぐり1dayクーポン ・有馬・六甲周遊1dayバス ・奈良・斑鳩1dayチケット ・太閤の湯クーポン ・有馬グルメ&湯けむりチケット 等 エコファミリー制度の通年化 令和6年10月の市バス運賃改定と併せて、大人1人につき小学生以下子ども2人まで運賃無料の制度を通年化する。 対象:市バス・地下鉄	各種イベントの開催 ・たなばた列車 ・スルッとKANSAIバスまつり ・交通フェスティバルin名谷車両基地 ・1000形引退記念ツアー ・山陽神鉄JRコラボハイキング 沿線施設等との連携 ・イオンモール神戸南 ・こべっこランド ・外来生物展示センター ・兵庫津ミュージアム ・ウィッセル神戸 ・コベルコ神戸スティーラーズ 等 市バスICカード2タッチによって得られた利用状況の見える化 令和3年3月からの市バスICカード2タッチ化の開始により、バスダイヤ1便ごとのご利用状況の把握が可能となった。このデータを利用し、「市バスご利用状況」として、1便ごとの各停留所間の車内人数を、「バス停ご利用状況」として、各バス停の乗り降りの人数をホームページで公表している。混雑緩和、企業のマーケティング等によりまちの活性化をはかる。さらに、適正な路線、ダイヤの変更を検討していく。	連携イベント ・コラボハイキング ・スルッとKANSAIバスまつり ・交通フェスティバル ・相互広告の実施 等 企画乗車券の販売 ・街めぐり1 dayクーポン ・有馬・六甲周遊1 day/バス ・奈良・斑鳩1 dayチケット ・太閤の湯クーポン ・有馬グルメ&湯けむりチケット 等	
神戸新交通㈱	—	—	SNSによる情報発信(継続) ・Instagramを活用したイベント等の情報発信 ・X(旧Twitter)を活用した列車運行情報の発信	各種企画乗車券(通年・期間限定)（継続） ・神戸街めぐり1dayクーポン ・神戸どうぶつ王国ポートライナーセット券 ・神戸ー関空ベイ・シャトル&ポートライナーセット券 ・青少年科学館ポートライナーセット券 ・デカバス六甲ライナーセット券 ・ポーアイ・スケートチケット ・さくらサーカス・ポートライナーセット券 共通乗車制度(社会実験)の実施(継続) ポートライナーの朝ラッシュ混雑緩和策として、一部学生及び一般を対象に、神姫バスが運行する路線の指定便を無料で利用することができる共通乗車証を発行。	イベント 【ポートアイランド線】 ・どうぶつ王国と10周年記念イベント（貸切列車の運行・一部の車両装飾等） ・ポートアイランド魅力再発見見学ツアー ・ライナーウォーク ・沿線施設(バンドー神戸青少年科学館)との洗車体験共同イベント ・どうぶつ王国とのコラボ企画(ハシビロ王スタンプラリー) 【六甲アイランド線】 ・たなばた列車 ・鉄道の日イベント(六甲島検車場開放) ・RI全駅でのエキタグ展開 ・ライナーウォーク 【両線共通】 ・Instagramフォトコンテスト	連携イベント ・ライナーウォーク(神戸電鉄・神戸市交通局)	
神戸高速鉄道㈱							

会社名	運行計画の変更	交通環境の整備等（施策6 取り組み方針1）	情報案内の充実等（施策6 取り組み方針2）	料金体系・企画乗車券等（施策6 取り組み方針3）	イベント・その他公共交通の利用推進(施策6 取り組み方針4)	他社との連携による取り組み	その他
山陽バス(株)	ダイヤ改正実施(4/1ならびに6/1)	ノンステップバス導入(大型7両) バス停留所新設 4/1 神和台北公園前	SNSやインターネットを活用した情報発信(通年) 公式ホームページ・公式twitterアカウントによる情報発信 運行情報の発信(通年) 「山陽バスナビ」によるダイヤ・バスの遅れ情報検索	運賃改定実施(10/1) 山陽バス・神戸市バス共通乗車ポイントサービス(継続) 神戸市交通局との共通サービスとして、ICOCA等のICカードを対象に毎月の利用額に応じて翌月にポイントを付与。 環境定期券(エコ定期券)制度(継続) 通勤定期券をお持ちのお客さまと同乗する同居家族が、大人100円・小児50円で乗車いただける。(土曜日・日曜日・祝日・お盆(8/12～8/16)、年末年始(12/25～1/7)に適用)	各種イベントへの出店(継続) たるみっこまつり、山陽鉄道フェスティバル、スルッとKANSAIバスまつり など		
神姫バス(株)	●ダイヤ改正・運行計画見直し 西区、北区、三宮周辺(ポートアイランド線、シティーループ、ポートループ、山手線) ●11/8 連節バス「ポートループ」の神戸駅延伸・運行経路変更 ●11/8 神戸北野ノスタ(旧:北野工房のまち)開業に合わせ、シティーループ乗り入れ再開 ●新神戸・三宮～神戸空港線の拡充(公募により愛称を「マリンエアシャトル」に決定)	●地下鉄三宮駅前(南向き)への上屋設置 ●ポートループの定時性向上に向けた信号制御システム実証実験	●新神戸駅構内にバス運行情報のデジタルサイネージを設置 ●2024年7月に地域公共交通活性化WGで「三宮周辺バス乗り場案内ルール」を制定し、2025年4月より、新しい乗り場番号・デザインによる案内を開始 ●シティーループ、ポートループ、マリンエアシャトルの多言語運行案内情報の拡充 ●ポートループ車内での観光案内音声放送を開始	●10/1 神戸市内バス乗継割引(市バスー神姫バス、神戸市内の神姫バスー神姫バス、2乗車目30分以内最大230円割引)の導入 ●10/1 エコファミリー制度の終日拡大(神戸市バス共同運行路線、神戸市中心部地域路線に限る) ●「Kobe 1-day(2-day) loop bus ticket」の拡充(施設セット券の販売、10/1 利用可能範囲拡大)	●神戸市地域公共交通活性化WGに参加し、利用促進および案内サインについての議論を行った ●2/24 神戸市交通局主催の「さよなら西神車庫」イベントに参加(当社バス車両をリノベーションしたサウナバス[株式会社リバース]の展示やグッズ販売を行い、バスをPR)	●7/1～9/30、ひょうごDCアフターキャンペーンとして「ひょうご夏の体験デジタルバス」「神戸・姫路夏の体験デジタルバス」に参画 ●クルーズ船寄港時のシャトルバス(ポートターミナルや元町方面)とポートループ・シティーループとの交通結節点設定	
阪急バス(株)		タッチ決済の導入(新規) ・六甲山上の路線で導入 ノンステップバス導入(継続)	Googleマップでの情報提供(継続) ・経路検索・位置情報を提供 「阪急沿線アプリ」での情報提供(継続) ・電車⇄バスの乗換案内、運休情報の提供 バス乗り方パンフレットの作成(継続) ・阪急バスのノリセツ インバウンド向け情報案内の充実(継続) ・車内放送・車内モニターの多言語化 SNS(X・ホームページ)での情報発信(継続) ・各種お知らせ、運休情報を提供	運賃改定を実施 ・2024年10月市内路線で実施 夏バスわくわくキャンペーンを実施(継続) ・子ども全線定期券の発売 ・バス停フォトラリーの実施 各種企画乗車券の発売(継続) ・有馬温泉 太閤の湯クーポン ・六甲・まや レジャーきっぷ 通勤定期券を用いた割引制度の導入(継続) ・土休日に通勤定期券をお持ちのお客さまの同伴家族が、大人100円・小児無料で乗車いただける。 ・通勤定期券をお持ちのお客様は券面表示区間以外をご利用「バス旅ひょうご」企画切符の実施 昨年度に引き続き県内3つのエリアごとに、1枚の切符でバス乗り放題を企画	小学生向け副教材の作成・配布(新規) ・バス乗り方等を解説した「未来クリエイター」の市内小学校への配布 自社イベントの開催(継続) ・お客様感謝デー 各種イベントへの参画(継続) ・スルッとkansaiバスまつり ・「さよなら西神車庫」イベント	電車とタイアップしたラッピングバスの運行とオリジナルグッズの発売(新規) ・トムとジェリーラッピングバスの運行 ・ラッピングバス模型の発売 ・阪急電車・バス全線1日乗車券の発売	
公益社団法人 兵庫県バス協会		①人と環境にやさしいバス普及事業の実施 「人と環境にやさしいバス(衝突被害軽減ブレーキ装備車・リフト付きバス・ノンステップバス等)」の導入補助 ②バス停留所上屋等整備事業の実施 バス停留所上屋等の環境整備を補助	協会のホームページを刷新、動画掲載可能とし、より発信力を高めた。	①バスの日に合わせてバス利用促進の取組みを推進(9月20日) ・バス利用者へウェットティッシュを配布 ②バス祭りイベントへの参加(6月9日) ・「スルッと関西バスまつり」に参画し、来訪者へバスの利用促進を周知しあわせてグッズを配布 ③国土交通省神戸運輸監理部主催の中学生対象「バリアフリー教室」に参画(6月3日)			
一般社団法人 兵庫県タクシー協会		地球温暖化対策 UD車両、ハイブリッド自動車、ASV車、電気自動車等低公害車の導入促進に努める。	インターネット上における情報の提供 ・協会のホームページにて運賃や料金等の基本的な情報を掲載。 また、利用者からのご意見、ご要望に対する受付フォームを設置し対応。 ・一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会が制作、管理を行っている、目的別にタクシー事業者の検索を行うことが出来る「全国タクシーガイド」への登録。(協会会員事業者全者登録済) ・兵庫県でタクシー運転手の求人をお探しの方・タクシー業界へ転職をお考えの方・タクシー業界への就職活動をされている方に求人情報を提供する求人情報サイト『HYOGO TAXI WORK』の充実化。	輸送需要拡大の取り組み 利用者のさまざまなニーズの把握及びサービス改善等輸送需要拡大に対する取り組みを実施。 交通事故防止に対する取り組み 無事故・無違反運動「チャレンジ100」への積極的参加、輸送の安全確保講習会を開催し、輸送の安全確保を図る。 兵庫県が実施している「ストップ・ザ・交通事故」県民運動の1つである「四季の運動」として展開されている交通安全運動期間中に行われる兵庫県警主催の出発式に参加。 サービスの向上 国内外の観光客の様々なニーズに対する取り組みの展開、サービスの向上に努める。 タクシーの日の取り組み キャンペーンCM等の動画を発信。 ユニバーサルドライバーの養成 高齢者や障がい者等の多様なニーズ及び特性を理解し、円滑なコミュニケーションを確保する等適切な対応を行うことができるユニバーサルドライバーの増加を目的とした研修を実施。	タクシー事業の適性化・活性化 「改正タクシー特措法」の趣旨に沿って、準特定地域(神戸・阪神間)における事業の活性化に向けた取り組みを推進。 地域住民の生活交通支援対策 各種協議会への積極的な参加および、地域住民・自治体との一体的な地域住民の生活交通支援対策の検討。 兵庫県下各地域におけるタクシー輸送のあり方、タクシー輸送の運行形態の多様性の検討。		
一般社団法人 兵庫県個人 タクシー協会		ホームページにて情報の提供 ホームページを充実させ、お客様への情報発信			バリアフリー研修の開催 希望者を対象に令和7年3月に開催 高齢者や障害者、全てのお客様への接遇や介護の向上を図る。 個人タクシー事業者研修会 講師を招き接客・接遇などサービスのスキルアップや更なる質の向上を目的にし、令和7年秋頃開催予定 個人タクシー新人研修会 新規参入事業者を対象に接客サービスの提供、交通事故防止についての研修を随時開催 配車アプリの導入 [GO]・[DiDi]を導入しお客様サービスの拡充	交通事故防止運動・街頭指導 車体表示・車内美化・接客態度など三宮周辺、JR、地下鉄主要駅にて街頭指導を実施 個人タクシーの日 市内主要駅周辺にて交通安全啓発用ティッシュなどを配布	